

ご利用ください!  
4月1日からの  
高齢者のための  
各種助成制度



市HP

在宅で介護されている方への助成制度

問合先／本庁高齢・介護福祉課高齢者福祉G(内線2673)

家族介護用品支給事業

紙おむつなどの介護用品を購入する際にご利用できる券を交付します。

▼課税世帯 11000円券×36枚(3万6000円分)

▼非課税世帯 11000円券×75枚(7万5000円分)

対象「寝たきり」または「重度認知症」の状態が3カ月以上続いていることに加え、次の①～③いずれかの要件に該当する65歳以上の要介護者、または①の要件に該当する40歳以上65歳未満の要介護者を在宅で介護している方(申請日直近180日のうち90日以上在宅で介護している方)

- ① 要介護・要支援認定を受けている方
- ② 身体障害者手帳1・2級を持つ方
- ③ 療育手帳Aを持つ方

わたきり老人介護手当支給事業  
1回の申請で6万円を支給(申請は8月と2月の年2回)します。

対象／次の①②の要件を満たす方

① 65歳以上の要介護4・5の高齢者を、在宅で起居を共にしながら、基準日(8月1日と2月1日)から過去6カ月間に、3カ月以上継続して介護している介護者

② 介護者・要介護高齢者の属する世帯の世帯員全員が市民税所得割が課されていないこと

※どちらの制度も、介護者・要介護(高齢)者共に、本市に住民票があり1年以上居住している方が対象です。

なお、特別障害者手当・福祉手当の受給者は対象になりません。

65歳以上の一人暮らし高齢者などへの助成制度

問合先／本庁高齢・介護福祉課高齢者福祉G(内線2673)

緊急通報体制整備事業

一人暮らしで虚弱な高齢者を対象に、緊急時にボタンを押すと、市が指定する通報先へ通報する装置を貸し出します。

生活指導型ショートステイ事業

在宅での自立した生活に不安のある高齢者に、養護老人ホームなどに一時的に入所宿泊していただき、生活習慣などの指導・体調調整を行います。

※1日381円の自己負担と食事代などの実費負担があります。

高齢者日常生活用具給付等事業

品目・対象

- ① 火災警報器、自動消火器
- ② 所得税非課税世帯のねたきり高齢者、一人暮らし高齢者など
- ③ 電磁調理器

▼心身機能低下で防火などの配慮が必要な一人暮らし高齢者など

※①の自動消火器と②の重複申請はできません。

※所得の状況などに応じて自己負担があります。

高齢者訪問給食サービス事業

食事の確保が困難である高齢者世帯などに対して、給食の配達を通して安否確認などを行います。昼・夕食の2食以内で配食します。

※1食あたり500円の自己負担があります。

高齢者の健康づくりなどへの助成制度

介護予防元気度アップ事業

令和2年度中に貯めたポイント数による利用券(最大5000円分)および令和3年度元気度アップカードを

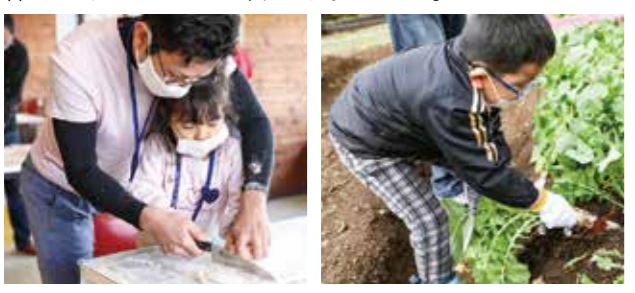
あれ?人かな?大根かな?

滝間自治会東班(祁答院町上手)の方々が管理する菜畑に、なにやら飾られた立派な大根を発見。よく見てみると、くねくねした面白い形!大根の葉がまるで髪の毛のよう。大根にはそれぞれ違う表情が書いてあり、人のように見立ててありました。世間を明るくするユーモアあふれた大根たちでした。



冬の自然を満喫しました

1月24日(日)、少年自然の家で、冬のファミリー自然体験隊が開催されました。8家族が参加し、寺山で育った大根の収穫、うどん打ち、冬野菜を使った料理に挑戦。自分たちで材料の収穫から行い、家族で力を合わせ、丹精込めて作った温かい鍋に心も体もポッカポカの一日となりました。



友好都市韓国昌寧郡とのオンライン交流

1月29日(金)、友好都市韓国昌寧郡とオンラインによる交流を行いました。新型コロナウイルス感染症の感染状況や両市郡の伝統行事である「綱引き」の開催状況についての懇談や甌大橋の紹介なども行い、和やかな雰囲気の中、親睦が深まる有意義な交流となりました。



「まちの話題」は、市民の皆さんから情報提供をいただき、身近な話題を掲載しています。ぜひ投稿ください。

梅の香に春の訪れを感じて

大重敏さん宅(高江町)の庭で、しだれ梅が今年も咲き誇り、市内外から訪れる観覧者を楽しませました。しだれ梅は、接ぎ木を繰り返しながら増やされたもので、薄紅色に花開いた梅の香に誘われ、メジロたちも木々に訪れ、蜜をついばんでいました。



菜の花が見頃です

柳山アグリランド(高江町)では、菜の花が見頃を迎えています。アグリランドは標高389mの柳山に位置し、地区民の協働ボランティアにより整備されています。四季折々の草花が楽しめ、川内川あらしのビュースポットにもなっています。春の訪れを告げる菜の花をぜひご覧ください。



10歳の誓い

市内各小学校では半成人式が行われていますが、1月29日(金)、市比野小学校の半成人式では、4年生がそれぞれ将来の夢を発表し、合奏や合唱を披露。式の途中では保護者の元に駆け寄り読み上げられた手紙に、保護者が返事の手紙で答える場面もあり、お互いの成長を祝し、涙する一幕も見られました。

